

フッ化物洗口で元気にむし歯予防!

6月は「佐世保市歯・口腔の健康づくり普及月間」です

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。本市では毎年6月を「歯・口腔の健康づくり普及月間」とし、生涯にわたる歯・口腔の健康づくりを目指し、デンタルフェスティバルの開催や高齢者施設、保育所、幼稚園などで健康教室を開催しています。また、小学校では、学校歯科医の先生の指導の下、ブラッシング指導など発達段階に合わせた歯科健康教育が行われています。

6月は佐世保市歯・口腔の健康づくり普及月間

子どもたちのフッ化物洗口推進の取り組み
昨年度から、永久歯のむし歯予

防のため、保育所、幼稚園、小中学校でフッ化物洗口(フッ化ナトリウムの水溶液を使ったフックウがい)を推進しています。特に永久歯に生え変わる時期(4歳～中学生頃)に行うことで、歯の質が強くなり、将来的にむし歯になるリスクを減らすことができます。

フッ化物の働き
●歯の表面から取り込まれ、歯の質を強くする
●初期のむし歯の再石灰化を促進する
●むし歯菌の活動を弱め、歯を溶かす酸を作りにくくする

小・中学校でのフッ化物洗口導入状況

現在、市内の小中学校49校のうち23校がフッ化物洗口を行っています。本年度中に全ての小学校での実施を予定しており、中学校は3校が実施となります。フッ化物洗口は、保護者が希望する児童生徒を対象に、県の補助を活用して保護者の負担なしで実施しています。昨年度実施した小学校では、およそ95%の児童が洗口を希望しています。
☎学校保健課・健康づくり課
☎24・1111

6月23日～29日は男女共同参画週間です

男性と女性が職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、皆さん一人一人の取り組みが必要です。

ことしのキャッチフレーズは「家事場のパパチカラ」です。男性が企業人としても家庭人としても豊かな生活を送るために、長時間労働を減らして女性とともに家事・育児・介護・地域に関わりたくなるような社会を目指します。次の男女共同参画週間セミナーにも、ぜひご参加ください。



ケアメン入門～女性まかせにできなくなった介護～
とき ①6月15日②21日③23日④※10時30分～12時

ところ アルカスSASEBO 内・スピカ
内容 ①認知症についての寸劇など②介護保険制度や費用の基礎知識など③男性介護者の体験談など

対象 男性または夫婦(女性だけは不可)

参加費 無料

定員 先着30人程度

申し込み 電話か直接スピカへ ※全3回のうち1回だけの参加もできます。

ファミリーデー料理教室

とき 6月22日⑩10時～13時

ところ アルカスSASEBO

内・スピカ

内容 家族で一緒に作る料理教室

対象 小学生以上の子どもと

保護者(親子1組2人以上)

参加費 1人300円程度

定員 先着24人

申し込み 6月10日⑩～16日⑩

に電話か直接スピカへ

※いずれのセミナーも先着順で託児あり(未就学児まで)、要予約。詳しくはお尋ねください。

☎男女共同参画推進センター「スピカ」☎23・3828

歩行困難者用駐車スペースの利用について



右写真の駐車スペースは、長崎福祉のまち条例に基づき、障がいのある人や高齢者、妊産婦など歩行の困難な人に、店舗や施設を気軽に利用してもらうため、建物の入り口近くに設置しているものです。

近年、「空いているから」という理由で、本来利用すべきでない人がこのスペースに駐車し、本当に必要な人が駐車できないという事例が頻発しています。

本市には、障がいのある人などさまざまな人が暮らしています。このことを理解し、お互いに助け合いながら、誰もが安心して暮らせる社会を、私たち一人一人が目指していきましょう。

☎保健福祉政策課☎24・1111

敬老パス・福祉パスをご利用ください

本市では、高齢者や心身障害者(児)の皆さんの社会活動への積極的な参加を目的として、市営バス・西肥バス共通の無料乗車証「敬老特別乗車証(敬老パス)」「福祉特別乗車証(福祉パス)」を交付しています。対象や手続きなどは次のとおりですので、どうぞご利用ください。

初めて申請する場合の手続き方法など

	敬老特別乗車証 (敬老パス)	福祉特別乗車証 (福祉パス)
対象者	満75歳以上で、バスに乗車できる市民	身体障害者手帳、療育手帳、精神手帳のいずれかを持つ市民で、バスに乗車できる人(例外がありますので、事前にお尋ねください)
申請者	対象者本人(代理人は申請できません)	対象者本人か代理人
申請時期	満75歳の誕生日以降	手帳の交付を受けたとき
必要な物	身分証(保険証など)	印鑑と手帳(身障、療育、精神)
申請場所	健康づくり課(中央保健福祉センター5階)、各支所、宇久行政センター	障がい福祉課(中央保健福祉センター1階)、宇久行政センター
受け取り	引き換え券を持って市内の市営バス・西肥バスの指定窓口へ(受け取りは代理人でも可)	

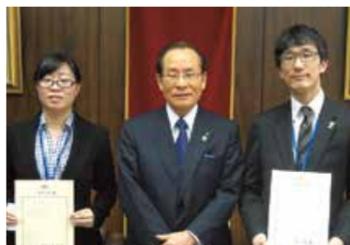
【更新】誕生日に本人がパス券(福祉パスは身障・療育・精神手帳も)を持って市営・西肥バスの指定窓口へ
【紛失】敬老パスは本人が身分証、福祉パスは本人か代理人が手帳と印鑑を持って担当課、宇久行政センター(敬老パスは各支所も可)へ。再発行時に手数料が必要です。

☎健康づくり課(敬老パス)、障がい福祉課(福祉パス) ☎24-1111

韓国・中国からの国際交流員を任命

地域の国際化に貢献!国際交流員の仕事

本市では、地域における国際理解の促進や国際交流の進展を図ることを目的に、平成9年度から国際交流員を招致しています。今年度任命されたのはこととして3年目となる李載宇さん(韓国・ソウル特別市出身)と新任の龍倩さん(中国・瀋陽市出身)の2人です。市の事業にかかる翻訳や通訳、国際交流団体の支援などの業務を行うほか、市民の皆さんからの依頼に応じて、出身国の文化等の出前講座などを行います。



朝長市長から任命書を受け取った龍さん(左)と李さん(右)

すでに佐世保が大好きになりました! (龍倩)
二ハオ。皆さん、初めまして。ことしの4月から佐世保市で勤務させていただきますことになりました。私は2002年から4年間、瀋陽師範大学で日本語を勉強し、その後、瀋陽市鉄西区政府に入り、日系企業の誘致に関わる仕事をしました。今回初めて日本に来ましたが、司張岳や部屋から見ると美しい自然に感動して、すでに佐世保が大好きになりました! 今後は佐世保市と瀋陽市はもろもろのこと、日中両国の友好のために力を尽くしたいと思っています。皆さんよろしくお願います!

ことしもよろしくお願います! (李載宇)
早くも3年目になりましたが、佐世保の自然は変わることなく美しく、食べ物はおいしく、皆さんは親切で、とても住みやすい町だと実感しています。まだまだ勉強したいこと、お伝えしたいことがたくさんあります! どうぞよろしくお願います!

☎国際政策課 ☎24・1111